

**長与町総合計画策定に関する
ワークショップ結果報告書**

**令和7年4月
長与町**

1. 実施概要

(1) 実施の目的

令和7年度に策定する「長与町第11次総合計画」の策定に向けて、町民の意見を政策に取り入れるため、町民意見の聴取機会としてワークショップを実施しました。なお、若い世代からの意見も取り入れるために、北陽台高等学校の生徒を対象としたワークショップと、町民全員を参加対象とした一般ワークショップの2つを実施しました。

(2) 開催概要

	高校生ワークショップ	一般ワークショップ
対象者	北陽台高等学校の生徒	長与町在住の町民
開催日時	令和7年3月13日(木) 15時40分～17時00分	令和7年3月22日(土) 15時00分～17時00分
開催場所	北陽台高等学校	長与町公民館
参加者数	28名	29名

(3) ワークショップの流れ

【高校生ワークショップ】

- ① 「長与町(長崎県)に住みつづけたい理由・県外に出たい理由」を整理。
- ② ①で出した理由に対して、理由の魅力を伸ばしたり、課題を解決して「住み続けたい長与町(長崎県)になるために必要なこと」のアイデアを考える。

【一般ワークショップ】

- ① 「長与町の魅力と課題」を「魅力」をピンクの付箋、「課題」を青色の付箋で整理。
- ② 「魅力を伸ばすために必要なこと」を黄色の付箋、「課題を改善するために必要なこと」を緑色の付箋としてアイデアを考える。

2. ワークショップ結果（抜粋）

以下に、各ワークショップで出された意見のうち、同様の意見が多かったり、特徴的な意見の物を抜粋して、分野にわけてとりまとめます。

（1）高校生ワークショップ

①交通利便性について

- ・ JRの本数を増やす
- ・ バスを1時間に1本など、もっと本数を増やしてほしい
- ・ 休日の昼間のバスがあまりなくて部活動帰りに少し困る
- ・ 坂が多く車が必要なので、車を買いやすくする
- ・ 地方のタクシーを増やす
- ・ 駅に売店を作って人が集まるようにしたい
- ・ 終電・終バスもっと遅くしてほしい
- ・ レンタル自転車設置してほしい
- ・ 自動運転（いつか）
- ・ 公共交通機関を使っていける所にお店とかを作ってほしい。
- ・ 路面電車を道ノ尾までほしい

②商業施設・遊び場について

- ・ 市町が補助金を出して場所を作ってほしい
- ・ カラオケやラウンドワン、サイゼリアなどの遊ぶところや学生でも行ける飲食店を作る
- ・ 気分転換に娯楽施設に行けない
- ・ 流行のものを取り入れてほしい
- ・ とにかく長与を知ってもらおう（有名人 Youtuber、キャラクター利用、みっくんなど活用）
- ・ TikTok などの若者が使うアプリを使って PR を行う！高校生が運用しても良い。
- ・ 新図書館をミライ on 図書館みたいに勉強もできて、たくさん本があって資料館？みたいな伝統を伝えるスペースを作ってもいいかも。幼児が遊べるスペース（保護者交流できる）があってもいい！
- ・ 高校生まではしゃげる公園
- ・ 山の利用、自然と触れ合える場所がほしい
- ・ お店とかを呼ぼうとしても場所がないので、開発できる土地を増やす
- ・ 町内に本屋さんがほしい
- ・ コンビニをもっと北小側に作ってほしい
- ・ 学校、部活帰りにちょっと寄れる場所がほしい

③勉強場所について

- ・友達と行きやすく話せる自習スペース・ワーキングスペースがほしい
- ・無料で自由に使える部屋がほしい
- ・中・高生から大人まで気軽に行ける場所
- ・無料 Wi-Fi が使える場所を増やす
- ・カフェ的な気軽に行ける所があったらいいな
- ・無料で学生が勉強できる場所がほしい
- ・話せる自習スペースと静かな自習スペースどちらもほしい

④イベントや祭りについて

- ・みかんの祭りみたいな長与町っぽいイベントがほしい
- ・郷土芸能大会をもっと増やしたり、イベントの時に伝統芸能を紹介してほしい
- ・学校と一緒に協力して、地域のイベントをするなど、学生の地域密着型活動を増やす
- ・長崎でしかできない体験型アクティビティがあったらいい
- ・福岡みたいなイベントがほしい
- ・流行りの有名人つれてくる
- ・子どもたちが主役のイベント（ハロウィンなど）
- ・スタジアムシティをもっと身近に活用
- ・アニメコラボ
- ・長与川まつりを2日間くらいしてほしい

⑤観光・PR について

- ・みっくんに長与を PR する CM に出てもらったり、オリジナルのアニメーションや動画を作るなど活用してみればいい
- ・写真を SNS にアップ、写真集をつくるなど、いろんな人が見れる発信の仕方を工夫する
- ・無理に都会によせず自然をアトラクションにするのはどうか
- ・今は発信されていない場所の魅力をもっと発信するといい
- ・もっと長崎の文化や自然を発信していく
- ・外国人と交流したり、外国語のパンフレットを増やす外国人観光客が多いので英語に特化した教育方針つくってほしい
- ・長与温泉の PR をもっとしっかりする（イベントや特産品の販売など）
- ・観光客をつれて町内案内をしたい
- ・県外の学生の意見を聞く
- ・夜景を売りにする→泊まる人増→魅力伝わりやすい
- ・役場の人をユーチューバー、ティックトッカーになる
- ・六次産業化をして、学生と協力してみかんなどを加工、販売（ミカンスイーツ開発など）
- ・県民無料の日をつくる（グラバー園とか）

⑥教育・子育て支援について

- ・支援があることをPR
- ・英検、漢検を無償で受けれるようにする
- ・親からの印象が大きいから、住む人を増やすなら子育て系は大事
- ・教育学校でつながる
- ・教育志望に来てもらう
- ・教育を生かした研修
- ・ベビーシッター中高校生版
- ・子どもを頭よくして教育の町として宣伝
- ・北陽台高校のブランド
- ・小・中・高の交流増やして、縦の教育のつながりをつくる
- ・医療費補助を大学生にも補助つけたり、支給額を増やす
- ・子供会の解散多いので、子どもにやさしい町づくり
- ・小学校同士とか中学校同士の交流を増やす
- ・子どもを持ったらリターンできるようにする

⑦進学について

- ・地域の家庭同士の交流を促進する（イベント、おしゃべりするスペースつくるなど）
- ・あと一個は近くに大学がほしい
- ・行きたい学部が、県内でも他にもない学部もあるから県全体でどうにかしてほしい
- ・芸術系の学部がほしい
- ・時代に合わせた学部をつくる
- ・様々な職種を取り入れた施設を作る！
- ・教育面で縦の繋がりをつくる→大学生が高校生に教える機会などなど→教育に関する職を目指す人によい。人気でる。

⑧就職、働く場所、バイトについて

- ・賃金の補助を増やす
- ・企業を長与町に作ってもらうために、町も支援をする
- ・どんな企業が町民にとって需要があるのかをアンケートしてみる
- ・農業で学生でもできるボランティアとかもしてほしい
- ・もっと企業が若者にアピールする
- ・リモートワークをしやすいようにする
- ・長与の長所を生かした職種を取り入れる（観光、漁業など）
- ・県内の企業について知れる機会を増やす（動画とか）
- ・ベンチャー企業にやさしくして来てもらう
- ・アニメーション作製会社とか若者のやりたい仕事をもっとあってほしい
- ・IT関係とかあんまりないイメージ

⑨自然環境について

- ・子どもに自然をもっと触れてもらいたい、幼稚園で芋掘りとか楽しそう
- ・自然をもっと活用した施設とかカフェを作ってほしい
- ・PR動画で自然の良さを外に広める！
- ・登山道を整える
- ・島を生かしたアクティビティとかキャンプできる場所
- ・秘境をPR

⑩その他

- ・坂道が多いので、町民で健脚比べとか、坂をテーマに映画作成して発信する
- ・空き家があったらそこを休憩所にする（気軽に行ける）
- ・空き家を公共施設や古民家カフェなどに活用
- ・伝統芸能についてバス停を使ってPR（みんな見る）
- ・町が合同で開く祭りのイベントがあれば楽しそう
- ・私も他の町のことあんまり知らない…
- ・1人暮らしをしたいので1人暮らし応援の支援とか1人暮らしに対応した物件がほしい

(2) 一般ワークショップ

①生活環境について（買い物・住宅など）

- ・人口の割には飲食店が少なく、特に個室で食べられる飲食店が少なすぎる
- ・町の食材を使った飯処を作る
- ・皆が集まって集う店がない
- ・買い物する所少ない
- ・こどもが遊ぶ所が少ない
- ・娯楽施設がない
- ・カルチャーの充実度が他町より充実
- ・コストコやユニクロなどの外からも人が来る商業施設がほしい
- ・本屋さんがない、図書館で本を買えるようにするなどできないか
- ・道の駅など作る
- ・食料品、必需品など電話で配達してほしい
- ・野菜が安価
- ・特産品を使って開発する場所を作る
- ・農産物の販売所を開く
- ・中央商店街が復活して充実するとい
- ・長与ニュータウンにお店ほしい、会員制などで地域の人が利用しやすい店でもいい
- ・団地が点在しており、線になっていない
- ・団地周辺の買い物する店が少ない
- ・住民が高台に集中しており、危険地もあるので住宅の移動が必要
- ・山を削って住宅地を作る事業が多い
- ・ゴミの分別が大変、区分けの見直しを再検討したら良い
- ・ゴミステーション回収に戻す
- ・避難所の指定されている体育館等にエアコンを設置してほしい
- ・火災、地震など災害がほとんどないのが魅力
- ・地域防災訓練を行う
- ・お店や事業のスタートアップのこれまで以上の支援
- ・労働問題支援センターをつくる

②公共交通機関について

- ・公共交通の手段はたくさんあっていいが、それぞれの利便性自体は良くない
- ・鉄道が町の中心を通っており交通のアクセスが良い
- ・交通機関同士の連携が乏しい
- ・農村、海、山側の公共交通の本数が少ない
- ・運転免許を返納した後の町内移動が不安
- ・ライドシェアなどを取り入れる
- ・役場と長与小の間にある道路の廃止

- ・町道の整備が悪い
- ・長崎市に近いことを利点と考え、近隣市町間の交通網を長期で計画する
- ・時津へのアクセスが悪い、車で通る直線の道がない
- ・交差点を時差式にしてほしい
- ・JRの便数を増やすようJRへ要望する
- ・各団地から長与駅にバスを出して、駅を利用する
- ・JR駅へのアクセス（バス）が不便
- ・JR駅が4つもある
- ・長与駅を中心とした再開発（他地域からの流入を促す）
- ・長与駅を有人駅にして、不便さを解消してほしい
- ・太良見とつながるバスがほしかった
- ・市内へのバスが時間かかる
- ・自動運転の特区にする
- ・コミュニティバスの充実
- ・福祉バスがなくなる
- ・バス停に屋根がほしい
- ・タクシーが少ない。呼んでもこない
- ・小さな町なのに朝夕の通勤時間は、車の渋滞がひどい
- ・高速バイパスを延長する
- ・空港行きのフェリー復活させる

③子育て支援について

- ・長与は幼稚園・保育園から大学までそろっている教育の町として魅力
- ・長与町保育士に特別手当が出すなど、保育士の処遇向上
- ・保育施設の定員が少なめなので増やしてもいいのでは
- ・新しい団地が出来るのであれば保育園が必要
- ・共働きが必須なので安心して預けられる環境（保育園、学童の充実）
- ・保育園のイベントにみんな参加できるようにする
- ・学校公開のときに子どもたちの様子を見る
- ・学校給食費を無料にしてほしい
- ・不登校児へのリモート授業がない
- ・教育熱が高いのはいい
- ・学童の充実、学童まかせになっている、学童へ入れないのであれば、公民館の開放
- ・他学童へもバス等の支援があり送ってくれるように
- ・学童の枠にとらわれない支援も必要
- ・産婦人科がない
- ・こどもに対する世代間交流の充実
- ・こども政策課の窓口の方はよく話を聞いてくれる
- ・子供手当等充実

- ・町の主導により子ども支援体制をつくる（学校ではなく地域で）
- ・スポーツ施設が充実している。施設の充実
- ・文化ホールの催しを充実させ企画を宣伝する
- ・すべり台がないとか、ブランコがないとか不十分な施設が多い
- ・雨の日に行ける施設をつくる（ゲームセンターのようなものでなく）
- ・大学の役割が見えてこないので、大学に都市機能等や地域社会等の専門家を採用する

④福祉や医療について

- ・特養など増やす
- ・認知症等の家族への行政の対応をもっと充実してほしい（老々介護も含む）
- ・介護については役場の福祉課にまず相談
- ・老人の集う所がない
- ・高齢者の活動場所はある
- ・高齢者の買い物難民支援
- ・町営アパートに障がい者枠がない
- ・障がい児、健常児者との交流の機会を作る
- ・障がい児者福祉が充実していない、障がい者、障がい児支援センターをつくる
- ・医療的ケア児が通えるデイサービスがない
- ・在宅レスパイトを導入してくださっている（医療的ケア児）
- ・新しい町であることからバリアフリーが進んでいる
- ・福祉が充実している
- ・福祉課の窓口対応がとても冷たく親切に対応してほしい
- ・福祉面は他市町村よりマシだが、全体的に町民に頼っている
- ・ボランティア団体の横の繋がりがいい
- ・町が出資し、障がい者、引きこもり支援の体制をつくる
- ・福祉バスの充実
- ・ミックン（健康事業）ポイントが面白い
- ・病院が多く、医療環境が良い
- ・行政のムダをなくして、住民が望んでいることに目を向ける
- ・人権問題センターをつくる

⑤産業分野について

- ・農産物のブランド品が少ない
- ・農家（一次）製造（2次）小売（三次）の協同企業づくり、6次産業化が必要
- ・特産品を使って開発する場所を作る
- ・東京のアンテナショップに長与町の農産品を売り出す
- ・みかん、オリーブ、かんきつ産業、農家が頑張っている
- ・みかんの種類が多く楽しめる
- ・オリーブを名産品に、樹も美しい

- ・農業後継者が少なくなっている
- ・空き農地を町民・市民農園にして貸し出す
- ・鳥獣被害プロデータバンクの活用や、鳥獣対策の専門機関の創設
- ・害獣駆除のジビエ料理を考える
- ・グリーンツーリズムをもっと盛んにしていく
- ・休耕地が多く利用されていない
- ・農業と比べて漁業の魅力が発信できていない
- ・カキ（大村湾）が美味しい
- ・林業系の仕事がない
- ・産業を育てる企業がない
- ・企業の誘致や雇用の場を増やす

⑥地域について

- ・組織の簡素化を考える
- ・人材のバンクを登録制度を作る
- ・各組織の活動がマンネリ化していると思われる
- ・自治会活動の縮小、組織の役員の成手が少なくなっており活動の幅が少なくなっている
- ・自治会活動を外部委託する
- ・自治会活動のメリットを町民に伝える（メリットはあるの？）
- ・役員の育成の促進を図る
- ・地域間の交流が年々減少している
- ・空家を若い世代に安く利用してもらう
- ・人口が減っているのに宅地が多い
- ・声を大きく出して、あいさつしよう
- ・人任せでなく、まず自分たちでできることに取り組もう
- ・多種多様な交流会を開催する
- ・もともと長与の住人と、よそから移ってきた人の境がようやくなくなったと思う
- ・すでにある施設の有効活用
- ・見守りをしているが見守り対応外の人を1週間見た、行政が対応すべき
- ・行政が自治会になんでも頼りすぎ
- ・いろんな人がいるのにつながらない
- ・地域コミュニティが活発に活動している

⑦自然環境について

- ・海、街、山が近く、街の便利さと自然の楽しみを享受できる
- ・長与の自然を学んだり、親しむイベントや教室
- ・里山の風景がきれい（標高差と、曲線、長崎のだんだん畑 10 選）
- ・桜がきれい。植栽が良い
- ・生物多様性保全の意識がまだ少ない

- ・インスタ等で本町民が自然の魅力を発信する
- ・長与町の写真コンテストに町民がもっと参加する
- ・山にゴミが捨てられている（外から来る人だけでなく、農家さん自身の投棄）
- ・大村湾沿いの道路、景色がすてき
- ・大村湾が死の海になってきている（魚貝類の大幅な減少）
- ・住宅地域で農業地域の区画が明確に分かれている
- ・農業のまち、農地 40 年前ごろは資源としていたが現在はその資源を活かしていない。海、山の自然を活かしていない
- ・美しい自然を活かしたロードバイクの大会等の実施
- ・町中の植栽が充実
- ・グリーンツーリズムをもっと盛んにしていく
- ・役場に段ボールを出せるようにしてほしい
- ・これ以上山を削らない
- ・海水浴場を設置する
- ・公園の数はたくさんある
- ・騒音に対する規制を設ける
- ・資源化物リサイクルの意識が高い

⑧教育について

- ・小・中・高・大学の全てがある
- ・放課後等デイサービスなど、教育福祉が充実
- ・教育水準の高さ
- ・子どもの習いごとが町内でいろいろできる
- ・県立大のサークル活動と住民活動を結びつける
- ・中学校部活の地域移行が早い
- ・総合型地域スポーツクラブが少ない
- ・新しい図書館ができる
- ・役場や新図書館へのアクセスが悪い地域あり
- ・いろいろな分野のエキスパートの人材が多くいる
- ・大学生、高校生を協力してやってもらう。もっと情報をいれ協力してもらう

⑨観光やブランディング、移住について

- ・JR 本川内駅の（福山雅治が座った）イスの復活
- ・本川内駅のスイッチバックの跡（鉄道ファンが写真撮りにくる）
- ・温泉がある
- ・観光地の SNS などアピールする
- ・キャンプ場がある
- ・地元の人が入居した人を入り込みと呼ぶ
- ・時津町との差が様々な面であるので長与の魅力をつくる

- ・町のメイン通りがない
- ・町民の活気を感じない
- ・町には目玉とするものがない
- ・三彩焼展示と窯を作る

⑩その他

- ・町民、役場、議員等、人任せ主義者が多い。考えようとしていない人多い
- ・文化ホール近辺に花がほしい（四季の）
- ・赤いすべり台何とかしてほしい、赤のすべり台を中心に子どもを集めた祭りや催し物を行う
- ・毎年行われる鬼火焚きが楽しみだ
- ・文化ホールの駐車場に障がい者専用を設置
- ・公園のトイレ整備（洋式化）
- ・若い人が集まるようにイベントを増やす
- ・職員 役場 おとなしい。自分の意見を持たない。持っても言わない、言えない。勉強しようとしてない。対外的な活動しない
- ・やる気のあるトップ。その下の部下もやる気ができるよう指導。町民のためになるよう福祉向上
- ・昔は職員も町民と一緒に活動をしてた
- ・役場職員に優しく接してほしい
- ・行政が頼りない。議員が多い。何をしてるか不明。透明性がない。情報不足。勝手になんでもほめる
- ・借金をどう返していくか？借金の長与をどう改善していくか？
- ・議会はなしにしてボランティアで毎月1回～2回議会を開く。1.5億円浮く。他に使える
- ・トップがしっかりしてない。トップ次第で町が変わる
- ・意見箱（役場）が稼働していない
- ・庁内放送が聞こえない
- ・議会傍聴席の改善
- ・情報（重要）は町民に知らせる。知らせてない部分ある
- ・女性をトップに活躍推進
- ・教育委員会のトップも言える体質がない。天下りが多い
- ・公共施設の駐車場が少ない
- ・町の良い事業、楽しい事業に参加、発信する
- ・南島原のように町外に長与町の魅力を発信する
- ・魅力はあるとは思いますが思い浮かばない。核になるものが見当たらない